

図書館だより

'01.09

「書物」をめぐる或る生涯

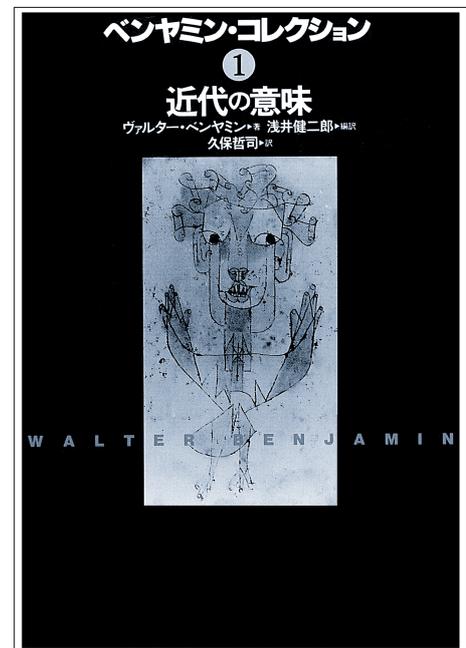
菅本 康之(日本語・日本文学科)

「書物」は、ときに人を数奇な運命へと追いやることがある。ある本が、その人の人生を左右するような影響を与えるといった、誰にでも起こりうる出会いから、ある特異な歴史的状況においてだけ起こるような一回的・個別的なアウラに満ちたものまで。

私が敬愛してやまないドイツのマルクス主義＝唯物論的批評家ヴァルター・ベンヤミン。彼はユダヤ系ドイツ人であったため、ナチスの迫害のなか、最期はフランスとスペインの国境線で断固とした意志をもって「自死」する。それは、1940年9月26日のことであった。彼がもっていた黒い鞆の中には、その後の20世紀を震撼させることになる「草稿」が残されていた。のちに「歴史哲学テーゼ」(「歴史の概念について」)として「書物」のなかにいきづく、あの草稿が。いま、私たちは、それを「日本語」で、それも複数の訳者による異なる息づかいの翻訳で読むことができる幸せに浴している。私のように「ドイツ語」が読めない人間には、複数の訳があることは、ベンヤミンを「ドイツ語」そのもので耽読できない不幸のなにがしかを埋め合わせてくれているのである。

生前のベンヤミンに深い影響を与えたベルトルト・ブレヒトは、ベンヤミンの死を悼んで「ヒットラーを逃れる途上で命を絶ったヴァルター・ベンヤミンに捧ぐ」、「亡命者W・Bの自殺によせて」という二つの哀悼詩を書いている。

「梨の木の木陰でチェスの卓に座りながら / 君の気に入っていたのは消耗の戦術だった。 / だが、君を蔵書から追いたてた敵は / 僕らごときに消耗させられはしないのだ。」(谷川道子訳)



ちくま学芸文庫
「ベンヤミン・コレクション1 近代の意味」
＜ちくま学芸文庫＞
本館 948/B35/1 (菅本先生 指定図書)

目 次

「書物」をめぐる或る生涯 1 菅本 康之	図書館Q&A 4
推薦図書紹介 3 渡辺 誠	新任スタッフ紹介 6

「ぼくは聞く、きみはみずからに手をくださった／殺戮者の先手をとって。／追放されて八年、敵の繁栄を見たすえに／越えがたい国境のほとりへと追われ／聞けばきみは、越えうるほうの境を越えた。」(野村修訳)

先の詩でプレヒトが書いている「追いたてた敵」とは、いうまでもなくナチスであるが、「蔵書」とは単なる比喩のようでありながら、それを越えた「事実」のありようの重さを伝えている。

ベンヤミンは、偏執的で執拗な「収集家」であり、「蔵書家」であった。おそらく彼は、象何頭分にもおよぶ量の「書物」を、あるいはそれ以上をわがものとし、読み尽くすことを夢見ていた。彼は、ゲーテの初版本から、およそ「学者」なら唾棄しそうな「低俗」で「キッチュ」な「書物」まで収集・所有していた。その彼の「蔵書」は、彼をして、まさにナチスの弾圧がはじまろうとしているベルリンにおいてさえ身動きのできない状態に彼を陥れたのだ。そうしたベンヤミンの「蔵書」への偏執がなければ、あるいは彼がテオドール・アドルノのように大学の機関に属し、「蔵書」ともども亡命できる環境にあったならば、彼の「死」は避けられたかもしれない。その意味で、プレヒトが、詩にうたい、アーシャ・ラツィス(ベンヤミンが愛し、彼のマルクス主義への転回に大きな影響を与えた女性)に告げた「ベンヤミンは書物と別れられなくて、それがいのちとりになったのだ」という言葉は、まさに正鵠を得ていた。「蔵書」を捨て、自らの命を救うためにますますにも亡命せよ、そうした内言が木霊のように彼のところに響いていないはずはなかっただろう。だが、ベンヤミンには結局のところそれができなかった。

かろうじて彼は、自らの「蔵書」の「半分」とともに亡命をするが、やはりどの場所においても彼は本のがりがかりだった。それゆえ彼は最後の亡命地パリの国立図書館で、ちょうどマルクスが大英帝国図書館の全ての本を読みつくしたと比喻されるように、失った

「半分」の蔵書を取り戻そうとするかのように、あらゆる「書物」むさぼるように読み、パリの「パサージュ」(遊歩街)研究に没頭する。その研究ノートは、おそらく20世紀の「思想の迷路」と形容されるアントニオ・グラムシの『獄中ノート』に匹敵するか、あるいは、それをも超えるものだが、幸運なことに司書のジョルジュ・バタイユの厚意でパリ国立図書館のなかに隠されることになる。パウル・クレーの「新しい天使」の絵とともに。そして、ベンヤミンは、パリをも追われいくつかの草稿の入った鞆を抱えて「国境」を越えようとしてスペイン国境警備官に捕えられ、断固とした「自死」を選んだのであった。

いま、私たちは「書物」が織りなした数奇な運命を、ほんのすこしだけ垣間見た。「書物」の魅力にとりつかれたことのないものにとっては、このベンヤミンの生涯は愚かなものに映るかもしれない。しかし、彼の「書物」への偏執がなければ、20世紀の唯物論の革命はなかった。ジョルジュ・バタイユが隠した草稿は、いまでも『パサージュ論』(岩波書店)として世界を揺るがせている。

書物を愛するものも愛さぬものも、ともに救われる世界があるとしたら、それは「歴史の天使」がみまもる「楽園」にほかならない。

参考文献

「パサージュ論 1～5」

ヴァルター・ベンヤミン著
今村仁司[ほか]訳
岩波書店,1993
本館944/B35/1～5

「ヴァルター・ベンヤミン著作集 1～15」

ヴァルター・ベンヤミン著
野村修編集解説
晶文社,1969-1981
本館948/B35/1～15



今回は臨床心理学関連の推薦図書として、精神科医である中井久夫の著作を中心に購入していただきました。中井久夫は神戸大学医学部の精神科教授を務めていましたが、沢山の患者さんの診察のかたわら、40冊を優に越える編著、翻訳があります。新聞記者とのインタビューで、「ゴルフをせず、テレビを見ず、パーに行かなければ時間はつくれます」と答えていましたが、並とは思えません。もともとは精神分裂病の権威で、「こころのうぶ毛を大切に」というフレーズでも有名です。とても繊細な配慮に満ちた治療をする人です。また、阪神大震災のときには、地域全体の「心のケア」のコーディネイトを行いました。以来、心的外傷（深刻な心の傷、トラウマ）に関する外国の重要な研究書の翻訳・紹介も手がけています。

ところで、中井久夫はものすごい博識の人でもあります。論文やエッセイには精神医学のみならず、文学、哲学、歴史、自然科学な

どの様々な方面の知識が、斬新な発想でちりばめられています。飛行機が好きな私は、心理治療の過程を航空機事故調査との対比で述べているのを読んで、びっくりしました。また、語学に堪能なことでも有名です。英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、オランダ語、ギリシャ語、ラテン語、中国語ができますが、ひょっとするともっとできるのかもしれない。

しかし私は、中井久夫はなによりも、その日本語がすばらしいのではないかと考えています。たとえ専門書であっても文章を読む楽しみが味わえるという、稀な人です。翻訳も大方の外国文学者顔負けですが、それもそのはずで、現代ギリシャ詩の翻訳を手がけて文学賞までもらっています。また、書かれたものをよく読むと、人知れず苦しんでいる人を、そっといたわるようなところがあって、驚かされます。中井久夫には女性のファンが多く、また、心を病む人たちにもよく読まれているらしいのも、わかるような気がします。

ただ、天才肌のひらめき型の人なので、必ずしも分かりやすくはないかもしれません。理論の展開を律儀に追おうとするよりも、川の浅瀬の石の上を飛び移ってゆくようにして、印象に残るフレーズを心にとどめてゆくのも、読み方の一つでしょう。それでも、人間について考えるための、多くの示唆を見つけ出すことができることと思います。たとえば、「ドラえもん」に出てくるのび太くんの



ような軟弱な男の子と、しずかちゃんのようなオテンバ娘は、一緒にいてお互いに得るところがあるらしい、などということが書かれていたりします。

中井久夫は単にすぐれた精神科医というにとどまらず、知的刺激と細やかさと博識にみちた、類まれな文筆家であると私は思います。

各先生の推薦図書一覧は図書館のホームページに掲載してあります。そちらも参考にしてください。



図書館Q & A — 新入生オリエンテーション・アンケートから —

本館では今年、初めての試みとして新入生オリエンテーションの際にアンケートを実施しました。アンケートに寄せられた質問・意見の中のいくつかにお答えします。

Q.花川館のようにファッション雑誌やDVDを増やしてほしい

A. 本館・花川館では各学科構成に合わせて資料をそろえています。花川キャンパスには人間生活学科があるので、ファッション雑誌やインテリア雑誌が本館より多くあります。DVDは本館でも収集していますので、購入希望を出してみてください。また、花川館の資料は雑誌（最新号除く）・AV資料を含め取り寄せることができます。

Q.DVD等AV資料も貸出してほしい

A. 著作権法の関係上、一部のAV資料を除いてはAV資料の貸出はできません。貸出できる資料には「貸出可」のラベルが貼られています。

Q.1年生向けのレポート作りのためのガイダンスを開いてほしい

A. 調査・案内カウンターでは特に掲示を出していない期間でも、ご相談に応じ各種ガイダンスを行っています。気軽に声をかけてください。

Q.重複本をもっと増やしてほしい

A. なるべく多くの資料をそろえるため、特別な理由がない限り重複本は入れていません。

Q.AV資料の一覧リストがあると思う

A. 本館では244室に、花川館ではAV資料の書架にあります。

Q.花川館にしか公務員試験等の資料がないのはどうしてですか？

A. 北16条キャンパスでは資格・就職関係の資料は就職課にあります。

Q.書庫の中の配置がわかりにくい

A. 図書館の各コーナーに「図書館配置図」が置いてあります。また、本館書庫内には各書棚に見出しがついていますので、そちらを参照してください。本館の場合、文庫と、新書のうち4種類（岩波新書・講談社現代新書・中公新書・文庫クセジュ）はそれぞれ閲覧室文庫コーナー・新書コーナーにあります。探すときに注意してください。

Q.一夜貸出は不便なので、せめて3日貸出くらいにできないですか？

A. 一夜貸出対象となる資料は、参考図書・雑誌の最新号・指定図書の一部です。

参考図書は調べるためのツールという意味合いが強いため、雑誌の最新号と指定図書の一部については多くの人の利用が見込まれるため、一夜貸出にしています。他の図書館では禁貸出にしているところも多い資料ですが、藤の図書館では夜間という利用の少ない時間帯に限って貸し出せるようにしています。土曜日や祝日前、また夏休みや冬休み等の図書館閉館前に借りると、平日に借りるより長く借りることができます。

<図書館からのお願い>

最近水濡れ・汚損、書き込み等をした返却本が増えています。こうした場合、弁償していただくこととなりますが、資料の中には絶版等で手に入らないものも多くあります。図書館の資料は利用者全員の共同財産だということを忘れずに、大切に扱ってください。

アンケートにご協力くださったみなさん、ありがとうございました。



新任スタッフ紹介



本館情報サービス係 岡本直子

閲覧室で主に貸し出し業務をおこなっております、岡本直子と申します。私は昨年度まで本校の学生だったので、図書館のことは大抵わかっているつもりでしたが、実際に働いてみると知らなかったことが、こんなにあったのね、とばかりに出てきます。新着書のあがってくる日・他機関との相互利用・マイクロフィルムの存在等等。図書館とは利用の仕方によって広くなったり狭くなったりするのだから感じ、カウンターで皆様をお待ちしている日々です。

本館目録情報係 田中 緑

図書館に勤めはじめて早5ヶ月。(のわりに進歩があるんだか、ないんだか。)なかに入ってみてはじめて、図書館の見えない配慮・努力を知りました。学生時代、私が無意識のうちに受け取っていた数々のものの存在に、毎日が発見と驚きの連続です。まだまだ分からないことばかりで、みなさんにはご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、何卒宜しくお願いします。



花川館情報サービス係 佐藤友香

皆さん、夏休みはどう過ごされましたか。私が花川館の図書館で働き始めてから、あっという間に5ヶ月が過ぎました。図書館ではたくさんの学生さんと出会い、たくさんの本に囲まれ、毎日が充実しています。

まだまだ勉強不足で、まわりの方々に支えられてばかりですが、何かわからない事などがありましたら、気軽に声をかけてください。

藤女子大学 図書館だより 第60号 2001.09

発行者 札幌市北区北16条西2丁目 藤女子大学図書館
TEL 011-736-5405 FAX 011-709-4770
<http://library.fujijoshi.ac.jp/index.html>